

広瀬川通信

2014. 2. 6

発行：特定非営利活動法人 広瀬川の清流を守る会
〒982-0011 仙台市太白区長町一丁目2-16-201
☎022-247-6522 ㊟022-290-3205

寒い日が続いています。体調はいかがですか？

広瀬川は、凍てついた水辺に前年と変わらずハクチョウ等沢山の渡り鳥が泳ぎ（越冬期間3月末頃まで）羽を休めています。今年は、広瀬川擁壁工事や橋梁補強工事のため例年より訪れる市民も少ないようです。

さて、広瀬川清掃（1、2月冬季休み）3月実施は予定していましたが、広瀬橋区域が工事の為、中止といたします。次年度に向け、活動の充実を図りたいと考えていますのでご意見をお待ちしております。

河川清掃 2月～3月お休み。通信が遅くなり申し訳ありません。

＜報告事項＞ ～郡山堀の初歩き～

◆1月11日（土）初歩き

広瀬橋から郡山堀（広瀬川郡山堰～長町1丁目～あすと長町～郡山3丁目）急成長する副都心「あすと長町」を貫流する郡山堀を巡りました。市立病院・仙台長町メディカルプラザ・イケア仙台等の年内オープンをはじめ豪華マンションの分譲も続々と続く副都心の新街区を見学し道々ごみ拾いをしました。この地域は1300年以前の国出先機関（官が）があり、近代には旧国鉄時代の操車場として、また工業地域として利用されてきました。現在この地域にビル群が誕生して様変わりしましたが、この地域には郡山堀の千年も変わらない歴史があります。この郡山堀と地歴について、以前、あすと長町周辺の歴史、環境、防災利用をテーマとする整備に関する要望がありましたが残念ながら地域の意見は活かされませんでした。将来、郡山歴史館が整備されることを希望します。

最後に郡山の廃城跡の説明版を見学しました。

初歩き終了後「五十集屋」で新年会。お酒も進み「長町歴史の会」の話題等で大変盛り上がりました。（参加8名）

◆国交省仙台河川国道事務所へ河川協力団体申請

1月31日、国交省管理区間（広瀬橋から下流）の河川協力団体の申請（1/31締切）をしました。

広瀬川の環境保全活動を国が支援する新制度で、今までの団体の活動実績を審査して国が指定する制度です。

この新制度の情報は、1月7日に他団体からのメールで知りました。国直轄管理区間に本会活動が及んでいることから急ぎ申請手続きを行わせて頂きました。結果は未定ですが、分り次第役員会に諮り皆様へお伝えします。



（太白区郡山3丁目国史跡看板）

【広瀬川追想】



左の写真・広瀬川を基軸として仙台を開府した伊達政宗公の胸像です。

青葉城址の騎馬像はご周知でも、この胸像はあまり知られていませんね。

昭和10年5月、政宗公没後300年を記念し、現在の城址に据え付けられた胸像（現在の騎馬像は2代目）です。先の戦争で金属供出され、戦後篤志家がスクラップ状態の胸像を買い受け、紆余曲折、現在市博物館庭に据えられています。

胸像からも政宗公の品位を感じる最高の美術品です。（現在の騎馬像は昭和39年設置）。作者は、明治32年生れ宮城県柴田町出身の小室達（こむろとおる）氏です。旧制白石中から東京美術学校（東京芸大）に入学し、研究科へ。苦学の下帝展無鑑査に至るほど優秀な彫刻家でした。34才の時、郷里

の推薦により小室氏が政宗公の偉業を称え、精魂込めて作り上げた彫刻です。53才没。郷土の偉人です。